

今年も e-Tax 2

篠崎 辰夫

今年も e-Tax による確定申告を行った。

まずブラウザを「IE Internet Explorer」に切り替えて国税庁のホームページを開き、確定申告作成コーナーをクリック。そのとたん、「事前準備セットアップの更新が必要」のメッセージ。ソフトが旧バージョンのため最新バージョンのインストールが必要のようだ。いやな予感がしたが、画面の案内通りやってインストール完了。その後も、画面の案内通り操作、入力していくが、何回か異なる「パスワード」の入力を要求してくる。これまでの経験から、パスワードは記録しておいたので無事クリアー。収入や支出の項目は前年とほとんど同じなので、昨年の申告書コピーを見ながら入力すると簡単。今年は医療費が 10 万円以下だったので、領収書の入力が省けた。ただひとつ、社会保険料の金額が前年より多かったので調べたら、介護保険料がダブっていた。介護保険料は、国民年金入力時に一緒に入力していた。

今回は 1 時間もかからず無事完了した。若干の還付金もあるようだ。収入、支出も大きな変化がないため、入力項目も限られて確定申告も簡単になってきた。これならば、あえて「e-Tax」で作成しなくてもいいかも知れないが、反対に簡単だから「e-Tax」がいい。なぜなら、e-Tax はそれなりの集中力を伴い、刺激にもなるので、脳のトレーニングになる。高齢者こそ「e-Tax！」だ。

なお、今年度から、「マイナンバーカード方式」と「ID・パスワード方式」の選択ができるようになり、マイナンバーカード及び IC カードリーダライタを持っていなくても、税務署で発行された ID・パスワード方式の届出完了通知を利用して e-Tax ができます。

参考までに＜動画で見る確定申告＞です。

<http://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/tokushu/tvcm.htm>